

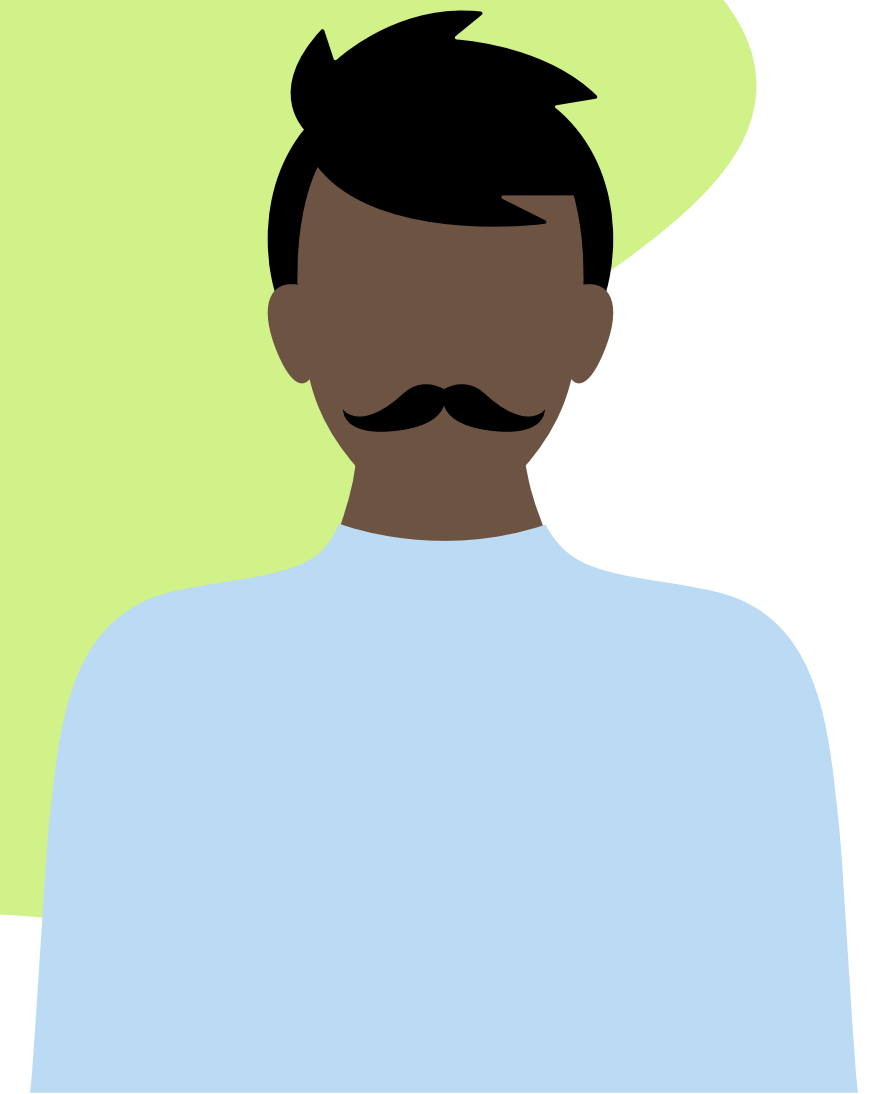
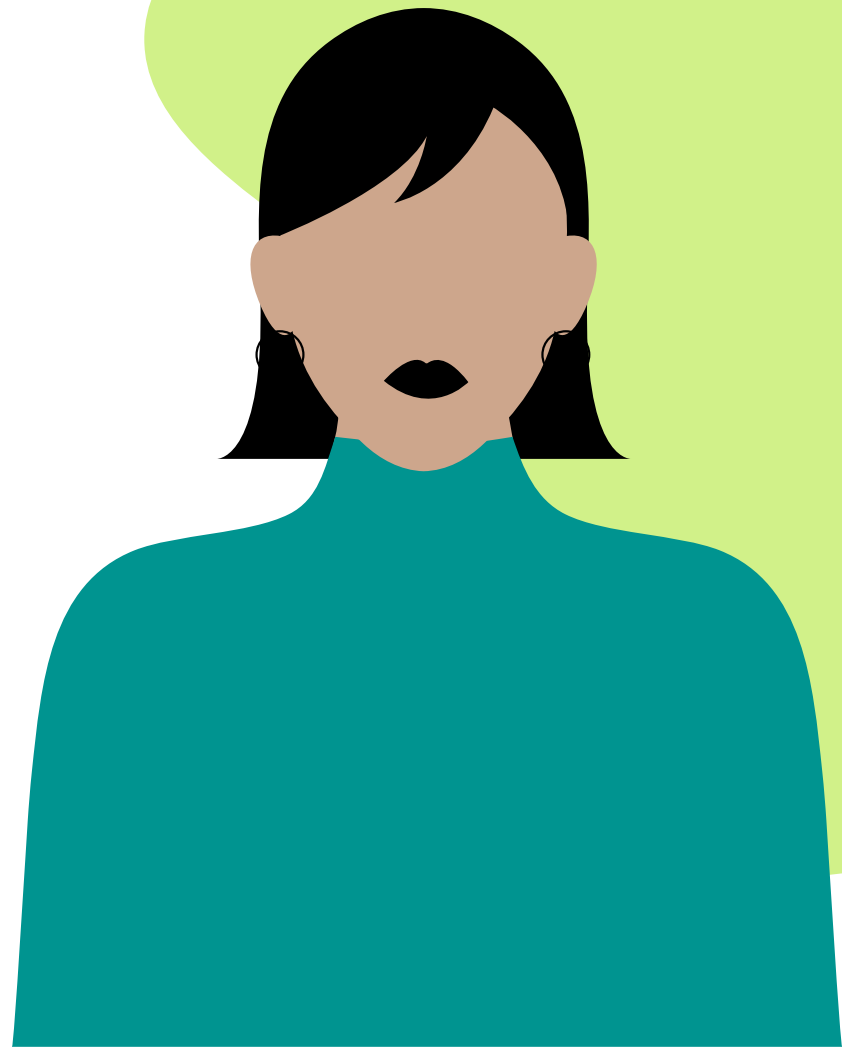
福井市における 重層的支援体制整備事業 について



福井市福祉政策課福祉総合相談室
よりそい
主幹
岡島 雅典

日程：2024年1月12日

重層的支援体制整備 事業って何？

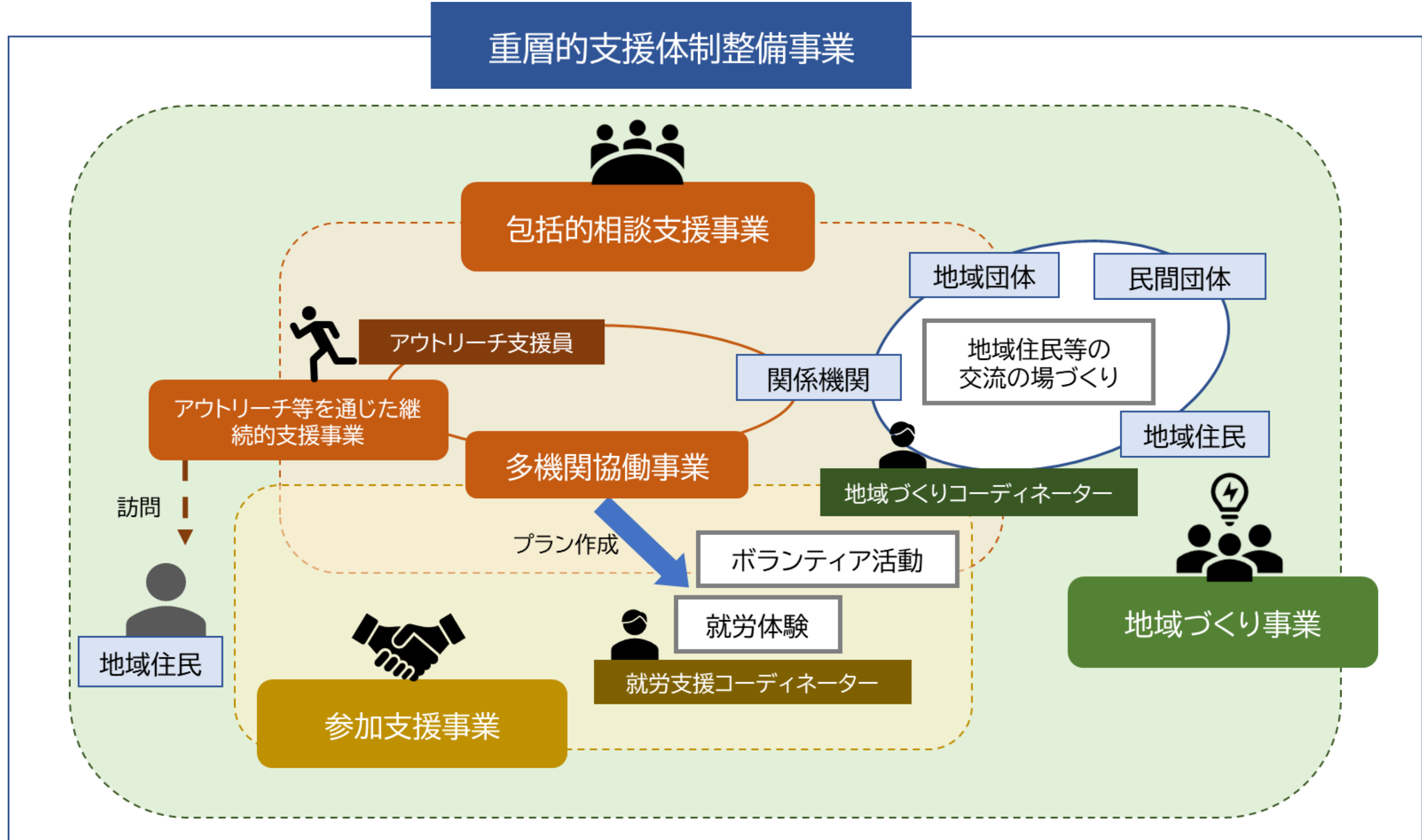


重層的支援体制整備事業とは？

重層的支援体制整備事業は、既存の支援体制では、対応できない支援ニーズに対し、包括的相談支援、参加支援、地域づくりの3つの支援を一体的に実施し、繋がりを続ける支援体制を構築すること



福井市の重層的支援体制整備事業の全体像



福井市の重層的支援 体制整備事業の 具体的取組は？



福井市の重層的支援体制整備事業の概要



包括的相談支援

複合的課題等への切れ目ない対応を、関係機関が連携して実施



参加支援

ボランティアや就労体験を通じて、社会参加へつなげる



地域づくり

既存の繋がりを活かし、地域の担い手や居場所をつくる

包括的相談支援事業の概要

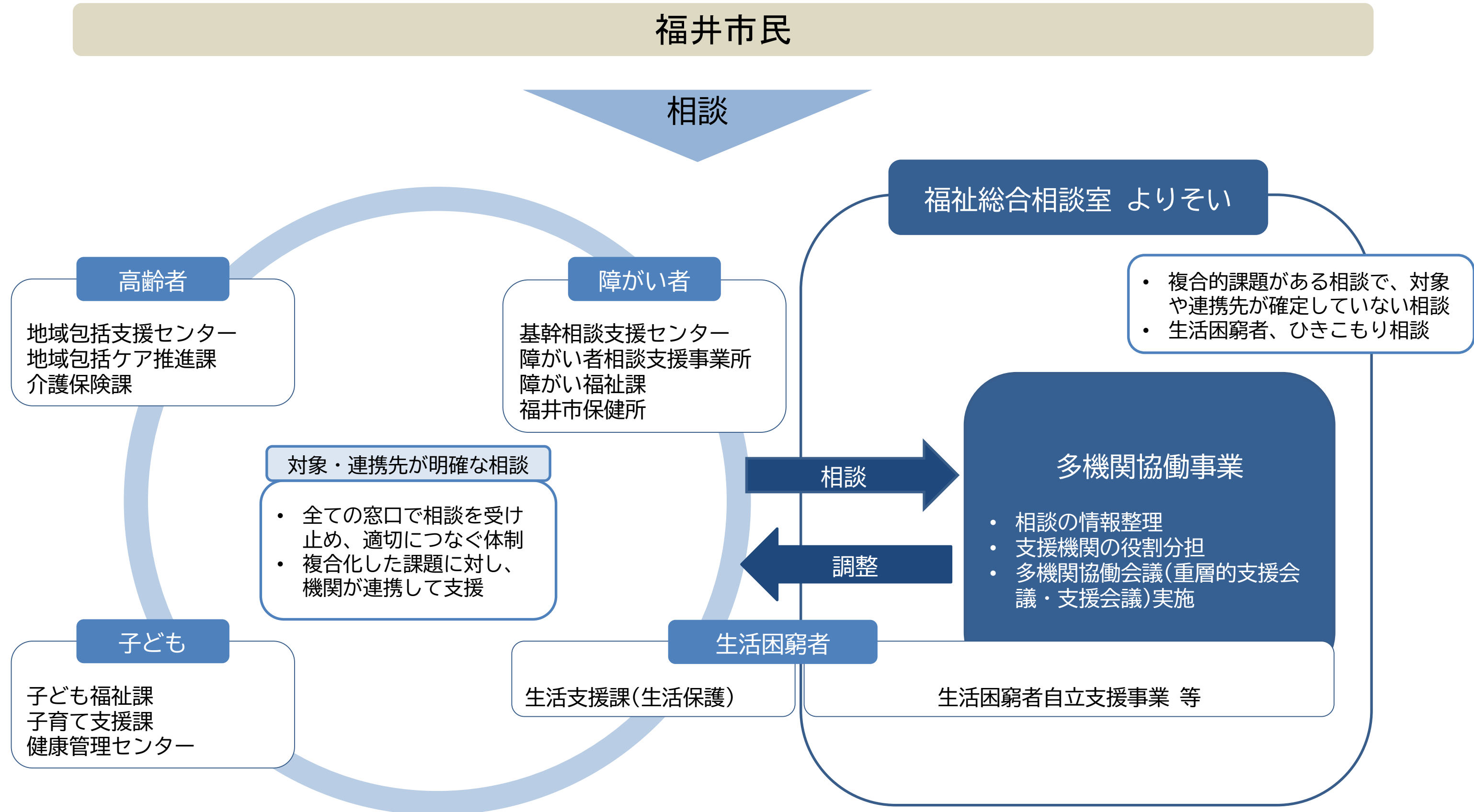


- ・相談者の年齢や属性にかかわらず、関係機関が連携し、相談支援を実施
- ・アウトリーチ支援員を中心に、ひきこもりの方など、アウトリーチ支援が必要な方へ継続的に訪問し、つながり続ける伴走支援を実施



- ・個別の支援ネットワークでは対応が難しい複雑化・複合化した課題を抱えた事例について、月2回、関係機関が集まり、多機関協働会議(支援会議、重層的支援会議)を行うなど、関係機関と連携を図り、支援体制を構築

福井市における包括的相談支援体制のイメージ



参加支援事業の概要



・就労を希望する障がい者などを対象に、就労支援コーディネーターが就労のマッチングを行い、就労体験を実施



・ひきこもりの方など、社会とのつながりづくりが必要な方に対し、地域づくりコーディネーターらが、関係機関と連携を図りながら、ボランティア活動をマッチングし、社会参加につなげる

※写真は農作業ボランティアの様子

地域づくり事業の概要



- ・地域づくりコーディネーターが中心となり、既存の集いの場(21か所)を活用しながら、地域で世代や属性を越えた交流の場や居場所づくりを進める

※写真は地域活動支援センターと地域の高齢者とのユニバーサルスポーツを通じた交流の様子



- ・地域づくりコーディネーターが中心となり、地域におけるプラットフォームづくりを支援することにより、地域活動を活性化していく
- ・福祉部署以外のまちづくり部署とも連携し、地域づくりを進めている

※写真は地域での懇談会の様子



2023年度（4月から12月末）の
福祉総合相談室よりそいへの相談数は、

3,083件

福井市では今後も
重層的支援体制整備事業
に取り組み、
様々な課題に対応できる
体制をつくっていきます。